令和5年度 「道中だより」

執筆要領

○A4判サイズ 382 ～ 385号は10～12ページ、号外は50ページ程度とする。

○ページの基本型：23字×50行×2列（見出し部分を含む）とする。

1 主な記事とその内容

記 事	内 容
・全日中、道中の活動	・総会、研究会、要望、活動等の概要報告
・各部情報	・当面する問題の説明や解決の方法等 ・理事会等の協議内容
・地区だより	・地区の活動や運営方針 ・特色、課題、具体的動向等
・論文	・研究実践結果、教育界に対する提言 ・解説、学校紹介等
・文芸	・随想、紀行、書評、図書紹介、風物、史跡紹介 ・詩、短歌、俳句、川柳等
・さりながら	・会員による教育界等への意見、感想等
・その他	・巻頭言(会長挨拶、副会長、顔写真)

2 執筆要領

(1) 形式

- ・横書きとする。
- ・文芸等の特殊な記事以外は「常体（である体）」とする。
- ・電子データでの提出を原則とするので、設定内の字数であれば、行字数及び行数、段組を設定しなくても構わない。

(2) 字数

分野	字数(見出しを含む)	備 考
巻頭言	23字 × 52行	見出し： 8行 本文： 44行 (1,012字)
地区だより	23字 × 25行	見出し： 4行 本文： 21行 (483字)
論文	23字 × 100行	見出し： 16行 本文： 84行 (1,932字)
文芸	23字 × 50行	見出し： 8行 本文： 42行 (966字)
さりながら	23字 × 50行	見出し： 8行 本文： 42行 (966字)

(3) 表 記

- ・漢字については、人名、地名などの固有名詞以外はすべて常用漢字とする。やむを得ず常用漢字以外を使用する場合は（ ）内にひらがなで読みを記入する。
- ・仮名遣いは現代仮名遣いによる。基本は教科書とする。
- ・数字は算用数字（例えば、第70回、21世紀、5月11日、98%）を用いる。2桁を1文字分とし、3桁は2文字分とする。
- ・読点は「，」とする。

(4) その他

- ・原稿には見出し（表題）を付ける。
- ・表紙は384～385号をカット絵または写真とし、該当地区が担当する。
※横長 [原寸7cm×17cm (印刷時)]になるので、写真の場合はトリミングして上下をカットする。
- ・発行月の季節感、郷土色等を配慮した作品で、タイトルと作者の学校名、氏名を付ける。
※例：「サロベツを望む」 ○○○中学校 道中 太郎
※作品はお返しできないことを了承していただきたい。
- ・「巻頭言」以外は、市町村、学校、氏名を記入する。
※例：○○○市立○○○中学校 道中花子

(5) 原稿送付先

苫小牧市立青翔中学校 鏡 武志 宛
〒059-1303 苫小牧市拓勇東町6丁目15番1号
TEL (0144)51-2151 FAX (0144)51-2155
E-mail : seishou-jhs3@hokkaido.school.ed.jp

※道中ホームページへの投稿先

安平町立早来中学校 山田 誠一 宛
〒059-1501 北海道勇払郡安平町早来大町156番地1
TEL (0145)22-2656 FAX(0145)22-3898
E-mail : numa@s-school.com